

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ほしのご大森教室

公表日 2025年1月31日

利用児童数 26人

回収数 21(84%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2		1		・東京都の設置基準では、児童一人当たり4m ² 定められており、当事業所の指導室は、66.34m ² あり、基準を満たしています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1		2		・さまざまな視点から児童を見ることが出来るように、有資格者（教員免許や作業療法士等）を配置しています。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1		3	・トイレが1つしかないので、誰が使用中だったときは我慢できないこともある。建物の構造上難しいかもしれないが、トイレは2つあってもいいと思う。 ・段差もなく、危険な所は囲う等、最大限の注意を払っていると思います。	→ご意見ありがとうございます。トイレの数については1つのみの設置となっておりますが、開所当時の設置基準は満たしています。その為、トイレが混雑しないタイミングや児童によってのトイレの感覚を考慮しながら誘導を引き続き、行わせていただきます。 →壁の凹凸部分については、業者さんに入ってもらい、コーナガードを設置いたしました。また、死角になりうる箇所に対して、ミラーの設置もしております。日々事業所内で危険箇所がないかを確認し、対策をとっています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	2	1			・教室内の清掃、消毒は毎日行い、清潔な環境を保てるように細かな部分まで意識して取り組んでいます。また、飛び出し防止の為に入り口にオートロックを設置しました。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22				・個人の特性を見ながら支援いただいている。	→ご意見ありがとうございます。児童の特性に応じて、各指導員が様々な角度から対応しております。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21					・運動療育、静かな活動、戸外活動など様々な取り組みを5領域（健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性）を踏まえた内容で提供しています。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22					・個別支援計画に基づいた支援期間内（概ね6ヶ月に1回）に面談を行わせて頂いています。保護者の方、児童発達支援管理責任者、児童指導員等で、児童の成長や課題、ご家庭、学校での様子をすり合わせ、個別支援計画を作成しています。児童の様子に応じて随時個別支援計画の見直しを行っております。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1			1	・報酬改定に伴い、個別支援計画へ「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」について記載することになり、児童に合わせた目標を設定しております。作成次第確認をお願いしておりますが、内容の変更希望や、疑問点などございましたら、お声がけください。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22					・計画に沿った支援が行えるように職員間で統一した支援を行えるように、情報共有を行い、共通認識を持って支援を行っています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22					・毎回違う内容を考えてくれていて、飽きることなく活動していると思います。	→ご意見ありがとうございます。運動や静かな活動等、職員間で話し合いを行い、活動を行う目的を明確にし、固定化しないように療育を組み立てています。また、児童の成長過程、将来に必要な生きる力を育めるようにしています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	4	3		4	・子どもから交流があったことを聞いたことが無い。 ・今後交流する活動が増えていくと良いなと思います。	→ご意見ありがとうございます。新型コロナウイルスの感染状況が、落ち着き始めたことから今年度は、京浜島つばき公園へのお出かけ療育、ほしのご夏祭り、クリスマスコンサートを開催しました。今後も、地域イベントへの参加や企画を検討させていただきます。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22				・契約時に、契約書類の読み合わせを行っています。また、変更があった際は、随時別紙書類を配付し、保護者の皆様へご説明しております。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22				・定期的に個別支援計画の見直しを行い、児童それぞれに合った支援を行っています。専門職員による個別、又は少人数での支援についても行っています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	3	1	3	・保護者会やアプリで情報提供はあるが、ペアレントトレーニング等の研修会はないと思う。 ・ペアレント・トレーニングを定期的に開催していただきたい。	→ご意見ありがとうございます。ペアレントトレーニングの開催について検討させていただきます。内容についてのご要望を伺わせていただく可能性がありますので、その際はご協力いただければ幸いです。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	22					・感染対策の観点から、児童引き渡しのタイミングで手短ではありますが、当日の様子をお話させていただいています。お電話や面談等の機会も設けていただいておりますので、お気軽に職員までお申し付けください。またHUGのサービス提供内容にてフィードバックを行っていますが、ご家庭の様子などをコメントいただけますと療育の参考にさせていただきますので、お手すきの際にぜひコメントをいれてください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22				・相談がある時、すぐに対応していただけるので、とても助かっています。	→ご意見ありがとうございます。並行者として子育てが行えるように、一緒に悩んでどうすることが児童にとって良いのかを考えていきましょう。療育後の保護者引き渡し時のフィードバックについては、HUGの導入により、手短に行っておりますので、別途お時間を設け、面談を行うことも可能です。また、HUGやお電話でも学校での様子やお家での困り事についてご相談承っておりますので、いつでもお声掛けください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますが。	20				・職員の先生、現場の先生一人ひとり は、日々子どもを理解しようとして、子どもの成長に関心を持ち、熱心に取り組んでいることが伝わり、「ほしのこ」に通うことができ良かったと感謝しています。しかし、これは事業所単位ではなく、大田区の行政の問題かもしれません が、書類提出や保護者の署名が求められる機会が多く、保護者にとっては負担です。子どもが生まれつきハンディキャップがあるから、障がい者である事、家族に障がい者がいる事は自己責任なのですか？子どもの為に、子どもが障がい者であるから、他の人と比べて書類提出など負担を負わなければならないことは「しょうがない」事なのですか？書類提出の多さや、署名を毎回求められること、「しょうがない」で済ませるのではなく、負担軽減を求めます。	→ご意見いただきありがとうございます。保護者の皆様には、日頃からサービス提供記録や個別支援計画書、その他同意書等の署名にご協力いただいておりますが、HUGでの署名が難しい場合は、印刷した物に押印していただく対応も可能やその場で記載していただくことも可能です。保護者方のご負担を減らせるよう対応させていただきますので、ご希望がございましたら、お声がけください。また、契約時を始め、様々な場面でご署名をお願いすることがありますが、児童が安全に通所する、児童を守ることに繋がるものになりますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	3	1	3	・年に1度の保護者会はありますが、その他交流会は分らないです。 ・保護者同士の交流の機会を定期的に行っていたきたい。 ・流行感染症などが落ち着いている時に保護者同士の交流会等の機会があると嬉しいです。	→ご意見いただきありがとうございます。保護者会については引き続き開催してまいります。感染症の流行以前には教室を開放して保護者同士の交流の場を設けておりました。感染症の流行状況を踏まえながら、開催の検討をしております。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2		1		・契約時や保護者引き渡し時に別途相談の場を設けられることを伝えています。児童やご家族と意見交換を行いながら、児童やご家族にとってより良いサポートが行えるように努めてまいります。ご相談や申し入れがある際は、些細なことでもお気軽にお声掛けください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1				・保護者の方々には、HUGや電話でのご連絡をさせていただいています。児童については、視覚的ツールを用いながら、意思の疎通をはかっています。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22				・Instagramで他教室の様子も見れたり、活動内容が開示されているのはいと思う。	→InstagramやFacebookを活用し、活動の様子や目的などを週1回以上発信させていただいています。他教室の療育内容を自教室の療育に取り入れることも行いながら、幅広い療育を展開してまいります。 ・自己評価の結果の公表については、本社HPとHUGの活動記録にて、公開させていただきますので、ご確認ください。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21				・社内（事業所）での管理体制が分からない為、回答を差し控えます。	→個人情報記載されている書類については、鍵付きの書庫にて管理、ICT機器のウイルス対策を徹底しています。また、契約の際に、同意をいただく緊急時の医師への情報提供、他事業所との照会、事故発生時の情報提供以外の外部への流出はありません。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			1	・説明はありますが、訓練については全て分かっているわけではないです。	→各マニュアルについては、教室にて保管させていただいております。ご覧になりたい場合は、職員までお声掛けください。また、感染症対策につきましては、情勢の変化に応じて、変更等を検討し、対応しています。また、AEDを教室に設置し、講習や緊急時に備えた訓練を行っています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1		5	・避難訓練はとても意欲的に取り組み、帰宅後にやって見せてくれます。	・避難経路を教室内に掲示しているとともに、定期的に様々な状況の想定、火災・地震・水害・防犯の避難訓練を実施しています。避難所である大森第四小学校に限らず、近隣の公園や神社への避難も想定して実施しています。また、他教室や本社とも連携を図り、起こり得る様々な場面を想定して行うようにしています。避難訓練を実施した際には、HUGやSNS等でも発信させていただきまので、ご確認ください。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19				5	・虐待防止や災害時等のマニュアルを設定しております。教室内に掲示しておりますので、お時間がある際にぜひご確認ください。また、年に2回以上の避難訓練を実施しております。しかし、行う曜日によって、参加できる場が少ない児童もいる為、頻度を増やして避難訓練を計画し、非常事態に備えてまいります。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22				3	・実際に発生したケースを見ていませんが、他のこと含めて安全面への配慮や非常時対応は徹底されていると思います。	→ご意見いただきありがとうございます。療育中の事故が発生しないよう、指導員の配置などに注意して対応しております。万が一、事故等が発生した場合は大小に関わらず速やかにご連絡させていただきます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	22					・児童が安心して通所できるよう、指導員との信頼関係の構築、安心・安全に取り組みる環境づくりを行ってまいります。	
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	4		2	・通所が嫌なのではなく、すぐに自宅に帰れないのが嫌なのだから。 ・その日の気分や疲れもあるので、お出かけの日は、すごくテンション高いです！	→行きたくない日や帰りたい日もある中で、背中を押して通所を促していただき、ありがとうございます。気分の浮き沈みもあることを前提にしていますので、発散する時間を設けたり、1つの活動時間を調整したり、一日の流れを変更したりと、臨機応変に対応しています。お出かけ療育については、複数の児童から希望する声をいただいています。普段とは異なる環境に触れることで、成長に繋げて行ければと思います。加えて、公共の場でのマナーや交通機関の利用の仕方、一緒に行く楽しさを提供出来るように努めてまいります。ご相談等ありましたら、職員にいつでもお声掛けください。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	22					・児童、保護者の皆様が安心して通所いただけるよう、指導員一同努めてまいります。ご意見、ご相談等ございましたら、お声掛けいただけますと幸いです。	